

## [ 23 - 6 ] お 知 ら せ

10月18-19 日発表会について

### プログラム

18日(金)

|       |                     |       |
|-------|---------------------|-------|
| 13.00 | あいさつ<br>事務連絡        | 石井    |
|       | 第一セッション 「全体像」       |       |
| 13.15 | 「村の時空間的ひろがり」        | 海田    |
| 13.35 | 「自然、農業、経済の全体像」      | 福井    |
| 13.55 | 「村社会の全体像」           | 口羽    |
| 14.15 | 討論                  |       |
| 14.35 | コーヒープレイク            |       |
|       | 第二セッション 「自然と農業」     |       |
| 14.50 | 「米生産の不安定性」          | 星川、河野 |
| 15.10 | 「不安定性への対応」          | 宮川、黒田 |
| 15.30 | 「家畜生産」              | 矢野    |
| 15.50 | 「野菜の生産と販売」          | 宮川、野間 |
| 16.10 | 討論                  |       |
|       | 第三セッション 「近隣村、人口、経済」 |       |
| 16.30 | 「近隣村」               | 前川    |
| 16.50 | 「人口と人口移動」           | 福井、林  |
| 17.10 | 「村経済」               | 舟橋、辻井 |
| 17.30 | 「土地制度」              | 宮崎    |
| 17.50 | 討論                  |       |
| 18.10 | 懇親会                 |       |

19日(土)

第四セッション 「親族間共同」

|       |              |       |
|-------|--------------|-------|
| 9.30  | 「親族間共同」      | 武邑    |
| 9.50  | 「家族・親族の生活共同」 | 小池、須羽 |
| 10.10 | 「儀礼と親族共同」    | 林     |
| 10.30 | 討論           |       |
| 10.50 | コーヒープレイク     |       |

第五セッション 「総合討論」

|       |        |    |
|-------|--------|----|
| 11.00 | 「農村開発」 | 辻井 |
| 11.20 | 総合討論   |    |

御覧のように各発表には、20分しか割当てられません。しかも、その時間内に1-2の技術的質問も含めて考えておいて下さい。

各セッションの座長は、出席者が確定してから適宜お願いする予定です。

## DD特集号別刷り部数と校正について

別刷り部数については、かねてご希望を聞いておりましたが、幾人かの方と相談の上、以下のように決めさせて頂きました。

別刷りは、以下の2種とする。

### 1. 合本別刷り

全寄稿論文をまとめたもので、独自の表紙をつける。80部を作成し、チームメンバー各自に2部を配付する。残りは、必要に応じて適宜配付する。

### 2. 個別別刷り。

個別論文に「編者のことば」と「村のたたずまい」を「附」としてつけたもの。

部数は、ほぼご希望通りであるが、一部減らしたのものもある。

初校は、11月初旬の予定です。丁度、コンケンセミナーの時期と重なり、出席著者の方々には忙しいことになろうかと存じます。すでに刊行日程は、遅れていますので、よろしく御協力下さい。

## コンケンセミナーについて

プログラムの予定は、次ページの通りです。

石井、口羽、福井、辻井、宮川、武邑、黒田の7名は、11月6（水）のTG便で出発。先着の海田、林と合流。石井、福井を除く7名は、空港から自動車で直接コンケンへ向かい、石井、福井は、バンコク1泊の後、翌7日（木）朝7時の国内便でコンケンへ。

7日午後、8日全日のセミナーの後、9日は、全員DDに行き、水野、ワリダーの供養タンブンを行なう。

10日（日）には石井、海田がバンコクへ戻り、石井は、12日（火）、海田は、11日（月）に帰国。口羽は、11日（月）にバンコクへ、12日（木）に石井とともに帰国。

他の6名は、12日（火）まで村に滞在。13日（水）に自動車バンコクにで、辻井、林を除く4名は、14日（木）に帰国。辻井は、16日（土）に帰国。

Papers to be read at NRCT-JSPS joint seminar on  
Don Daeng: An Integrated Village Study  
in Northeast Thailand

1. A sketch of Don Daeng and its study  
By Yoshihiro KAIDA
2. Landuse and agriculture  
By Shuichi MIYAGAWA and Hayao FUKUI
3. Instability of rice production and its  
implications  
By Yoshihiro KAIDA and Toshiro KURODA
4. Population and emigration  
By Hayao FUKUI and Yukio HAYASHI
5. Village economy  
By Hiroshi TSUJII
6. Village administration and leadership  
By Prasert YAMKLINFUNG
7. Socio-economic changes and kin cooperation  
By Masuo KUCHIBA and Takahiko TAKEMURA
8. An overview  
By Hayao FUKUI

(Extra) Some impressions on Don Daeng and its study  
By Somkiat or Songsin

夕入国時に旅券の有効期限が3ヶ月以上なければなりません。  
御注意下さい。